



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院**
National Hospital Organization Kofu National Hospital

発行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会

発行責任者：長 沼 博文

住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町11-35

電話：055-253-6131

ファックス：055-251-5597

ホームページ：<http://www.kofu.hospital.jp>

Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp

目次

- 重症心身障害病棟てんじん文化祭2013・・・1
- 芸文祭キャラバン活動大使来院・・・2
- 重症心身障害児（者）の医療・・・3

国文祭・芸文祭 特集

重症心身障害病棟
てんじん文化祭2013

第28回国民文化祭・やまなし2013
＜通称：国文祭＞



カルチャくんが遊びにきました



プロレスラー鷹木信吾選手が来院されました



芸文祭キャラバン活動大使来院

第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会
＜通称：芸文祭＞

今年は、全国的規模で開催される2大文化イベントが、共に山梨県内で開催されています。

今年1月からは「第28回国民文化祭・やまなし2013」（富士の国やまなし国文祭）が開催され、12月は「第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会」（あった甲斐 夢アートやまなし）が開催されます。山梨県内での開催でもあり、それぞれのイベントにおいて、当院も参加させていただきましたのでご紹介いたします。



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院**
National Hospital Organization Kofu National Hospital

の 理 念

理 念

私たちは、良質な医療の提供を通じて、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方

- 丁寧な説明に努めます
- 自己研鑽に励みます
- 職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します

「重症心身障害病棟てんじん文化祭2013」開催 《平成25年10月9日（水） 13:30～》

当院では、10月9日に「重症心身障害病棟てんじん文化祭2013」を開催しました。

今年は初めての試みとして、例年秋に実施していた重症心身障害病棟の運動会を文化祭へと変更しました。

また、山梨県内で開催していた「国民文化祭」と一緒に盛りあげていくため、「富士の国やまなし国文祭応援事業」の一事業として、院外の皆様にも開放させていただく事としました。

療育訓練棟

重症心身障害病棟利用者の方々が制作した作品を展示（写真①）し、懐かしの写真展示、音楽広場にミュージックビデオの上映、国文祭マスコットキャラクター『カルチャくん』との記念撮影コーナー（写真②）等を設けました。

てんじん文化祭2013
ポスター



地域の方々やご来賓の皆様の来院は外部との交流の場ともなり、院内行事だけでは体験できない1日を過ごす事ができました。また、多くの方々に『重症心身障害』について少しでも知っていただく機会となった事と思います。

今後とも、当院重症心身障害病棟での生活や活動の様子を病院外に紹介することで、重症心身障害への理解と社会とのつながりを深めていきたいと思いをします。



写真② 記念撮影

第28回 国民文化祭・やまなし2013

富士の国やまなし国文祭 <通称：国文祭>

日 時：平成25年1月12日(土)～11月10日(日)
(303日間 通年開催)

会 場：山梨県内全市町村

主催者：文化庁、山梨県、山梨県教育委員会 他
公式HP：<http://yamanashi-kokubunsai.jp/>



山梨県では、1月12日から11月10日まで「第28回国民文化祭・やまなし2013」（富士の国やまなし国文祭）が開催されました。県内各地を会場に、シンポジウム、文化展、祭りなどの各種イベントが行われ、山梨の文化を全国に発信しました。



各病棟テイルム

飲食コーナー（写真③）おしゃれコーナー・ゲームコーナー・癒しの空間、



仮装パレード（写真④）等を実施し、利用者や家族、職員等と一緒に楽しめる空間を演出しました。

「芸文祭キャラバン活動大使」 来院 《平成25年10月23日（水） 10：30～》

10月23日、当院に**芸文祭キャラバン活動大使のプロレスラー鷹木信吾選手が来院**されました。芸文祭の一企画として、重症心身障害の方々との活動を通して、1日交流を図りました。

☆制作活動

午前中は、就学前の児童6名と一緒に、紙粘土を使った**制作活動**を行いました。利用者一人一人、粘土を丸めたり伸ばしたり色をつけたりして、鷹木選手と共同で作品を完成させました。（写真①②）

☆ムーブメント活動（※1）

午後は、**ムーブメント活動（※1）**を行いました。（写真③）手足の体操から始まり、スピードをつけて大きく車椅子を動かす活動まで、運動を取り入れた活動を行いました。また、各病棟を回り利用者と話したり記念撮影をするなどして交流を図りました。

（写真④）

ムーブメント活動（※1）

音楽や遊具を用いて、楽しみながら体を動かすことで、運動機能、感覚機能を発達させていく活動。

芸文祭の大会運営方針の一つに「様々な交流が広がる大会」があります。今回の鷹木選手との交流の様子は、芸文祭当日に会場にて放映予定で、今後も様々な形でいろいろな方との交流が広がっていく事を期待しています。

また、芸文祭会場では、鷹木選手と制作した作品の他、当院重症心身障害病棟の利用者が制作した作品を展示します。病棟内で制作した作品を院外で展示する機会は少なく、この機会にご覧下さい。



鷹木選手の作品

第13回 全国障害者芸術・文化祭やまなし大会 （あった甲斐 夢アートやまなし <通称：芸文祭>）

日 時：平成25年12月6日（金）～12月8日（日）
会 場：アイメッセ山梨（甲府市大津市）
主催者：厚生労働省、山梨県、甲府市 他
公式HP：<http://www.13geibunasai.net>

全国障害者芸術・文化祭（芸文祭）は、「障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与すること」を目的とし、舞台発表、フォーラムの開催、作品展示等の催しが企画されています。



当院では、入所・通所・短期入所の事業を実施し、「重症心身障害」の方々への支援を行っております。今回の芸文祭では、当院の重症心身障害病棟での活動等を紹介させていただき、作品展示や映像等による形で参加する予定です。



写真①



写真②



写真③



写真④



重症心身障害児(者)の医療



独立行政法人
国立病院機構
National Hospital Organization Kofu National Hospital

甲府病院

国立病院機構甲府病院は、山梨県甲府市に位置し、主に周産期医療、一般医療、救急医療（一般・小児）、及び**重症心身障害医療**の役割を担っています。

<重症心身障害とは…>

重度の知的障害と重度の肢体不自由とが重複している障害を『**重症心身障害**』といいます。

現在、全国にある国立病院機構病院143病院のうち73病院（約7500床）で、**重症心身障害医療**を担っています。

重症心身障害病棟では、利用者の日常生活と社会生活の向上をめざし、**リハビリテーション・療育活動・季節行事・社会見学**なども行っています。



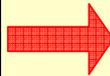
療育活動の様子



<当院で実施している重症心身障害児(者)の支援>

関係法令	
児童福祉法 (18歳未満)	障害者総合支援法 (18歳以上)
医療型障害児入所支援 (指定医療機関)	療養介護
医療型短期入所 (医療型特定短期入所)	
児童発達支援 (未就学児)	生活介護
放課後等デイサービス (就学児) ※	

※休業時、授業終了後



当院が提供する支援		
提供場所	利用形態	定員
重症心身障害病棟 (6・7・8病棟)	長期 (措置・契約)	入所 126名
	短期 (契約)	
ひまわり <多機能型>	在宅 通所 (契約)	多機能型 (5名)又は (10名) 放課後等デイ (5名)

(※授業終了後) 13:00～17:00

(多機能型) 10:00～15:30

8.12.1.3.4月…定員10名 それ以外の月…定員5名

在宅支援

(医療型) 短期入所事業

自宅で介護を行っている方が、病気やその他の理由により介護することが困難となった場合に、短期間入所（入院）できるサービスです。

通所支援事業

在宅にて生活されている方の日中支援をするサービスです。当院「ひまわり」は、児童発達支援（未就学児）、放課後等デイサービス（就学時）、生活介護（18歳以上）を一体的に運営しています。短期入所と組み合わせて利用する事もできます。



送迎車両

詳しくは、下記までご相談下さい。

<利用に関するご相談>

療育指導室

TEL 055-240-6217 (直通)

〒400-8533

山梨県甲府市天神町11-35

TEL 055-253-6131 (代表)

<http://www.kofu-hospital.jp/>

